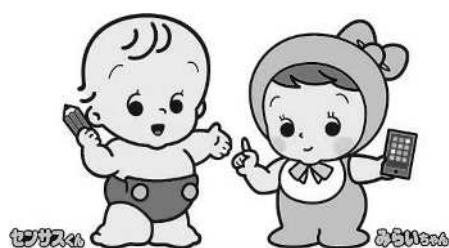


# 令和2年国勢調査 移動人口の男女・年齢等集計結果

## 佐賀県の概要

### 目次

I 移動人口.....	- 1 -
1 佐賀県 移動人口.....	- 1 -
2 市町別 移動人口.....	- 2 -
3 年齢別 移動人口.....	- 4 -
II 転入・転出の状況.....	- 6 -
1 佐賀県 転入・転出の状況.....	- 6 -
2 市町別 転入・転出の状況.....	- 8 -
III 居住期間.....	- 9 -
1 佐賀県 居住期間.....	- 9 -
2 市町別 居住期間.....	- 10 -
3 年齢別 居住期間.....	- 12 -
4 就業状態別 居住期間.....	- 14 -
用語の解説.....	- 16 -



### 佐賀県 政策部 統計分析課

お問い合わせ先

佐賀県 政策部 統計分析課 調査分析第一担当

電 話 : 0 9 5 2 - 2 5 - 7 1 8 4

F A X : 0 9 5 2 - 2 5 - 7 2 9 8

# I 移動人口

## 1 佐賀県 移動人口

本県の人口(811,442人)を5年前に住んでいた場所(以下「5年前の常住地」という。)別にみると、5年前と同じ場所(以下「現住所」という。)に住んでいる者は637,537人(常住者の78.57%)となっている。

一方、「県内」で移動した者は121,966人(同15.03%)、「他県から」及び「国外から」の転入者は51,939人(同6.40%)となっている。現住所以外に住んでいた「移動人口」は173,905人(同21.43%)で、全国と比較すると1.3ポイント低くなっている。

男女別に「移動人口」を見ると、男性は83,326人(同21.67%)、女性は90,579人(同21.21%)となっている。(表-1、図-1)

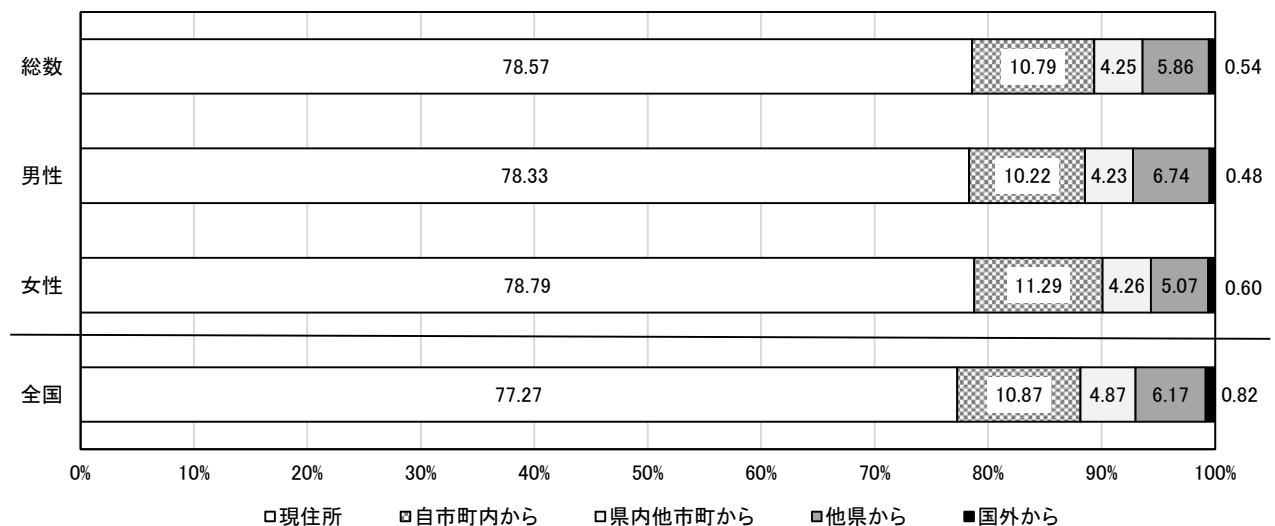
表-1 5年前の常住地別 男女別人口(令和2年)

		実数(人)			割合(%)		
		総数	男性	女性	総数	男性	女性
佐賀県	常住者	811,442	384,451	426,991	100.0	100.0	100.0
	現住所	637,537	301,125	336,412	78.57	78.33	78.79
	現住所以外(移動人口)	173,905	83,326	90,579	21.43	21.67	21.21
	県内	121,966	55,566	66,400	15.03	14.45	15.55
	自市町内から	87,517	39,295	48,222	10.79	10.22	11.29
	他市町から	34,449	16,271	18,178	4.25	4.23	4.26
	転入	51,939	27,760	24,179	6.40	7.22	5.66
	他県から	47,545	25,908	21,637	5.86	6.74	5.07
国外から	4,394	1,852	2,542	0.54	0.48	0.60	
全国	常住者	126,146,099	61,349,581	64,796,518	100.0	100.0	100.0
	現住所	97,474,410	46,916,591	50,557,819	77.27	76.47	78.03
	現住所以外(移動人口)	28,671,689	14,432,990	14,238,699	22.73	23.53	21.97
	国内から	27,636,396	13,884,318	13,752,078	21.91	22.63	21.22
	自市町村内から	13,707,048	6,450,358	7,256,690	10.87	10.51	11.20
	県内他市町村から	6,140,086	3,063,591	3,076,495	4.87	4.99	4.75
	他県から	7,789,262	4,370,369	3,418,893	6.17	7.12	5.28
	転入(国外から)	1,035,293	548,672	486,621	0.82	0.89	0.75

注 1) 不詳補完値による。

注 2) 割合は、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

図-1 5年前の常住地別 男女別人口の割合(令和2年)



注) 不詳補完値による。

## 2 市町別 移動人口

市町別に5年前の常住地別人口の割合をみると、「移動人口」の割合は、鳥栖市が 26.38%と最も高く、次いで佐賀市(25.53%)、吉野ヶ里町(24.77%)となっている。

また、自市町以外からの転入者の割合をみると、吉野ヶ里町が 16.74%と最も高く、次いで上峰町(16.17%)、鳥栖市(16.17%)となっている。(表-2、図-2)

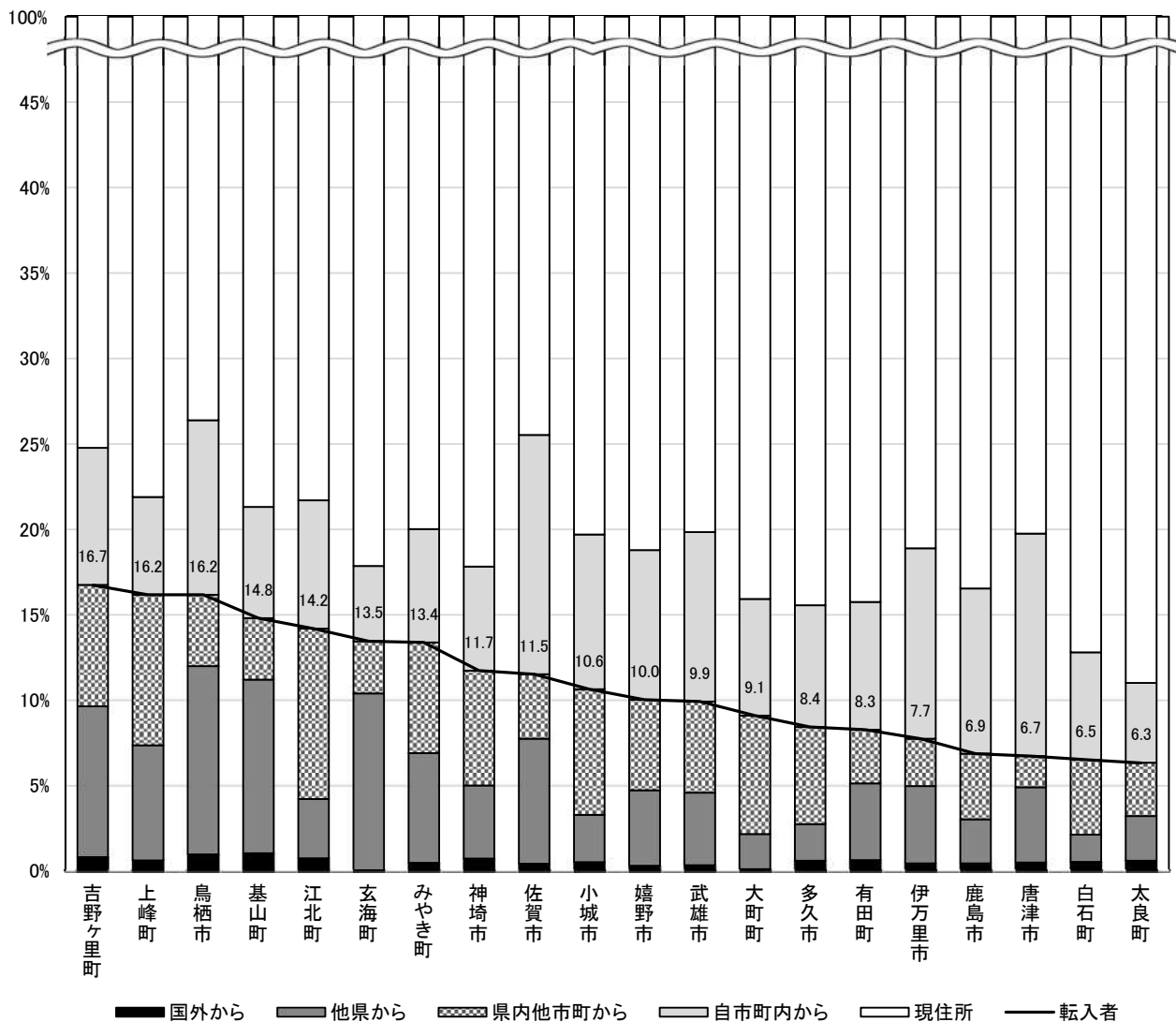
表-2 市町別 5年前の常住地別人口(令和2年)

市町	常住者	現住所	現住所以外 (移動人口)	転入者					
				自市町内から	県内他市町から	他県から	国外から		
実数 (人)	佐賀県計	811,442	637,537	173,905	87,517	86,388	34,449	47,545	4,394
	佐賀市	233,301	173,750	59,551	32,677	26,874	8,776	17,073	1,025
	唐津市	117,373	94,182	23,191	15,290	7,901	2,143	5,158	600
	鳥栖市	74,196	54,625	19,571	7,573	11,998	3,091	8,181	726
	多久市	18,295	15,449	2,846	1,303	1,543	1,039	393	111
	伊万里市	52,629	42,685	9,944	5,869	4,075	1,452	2,389	234
	武雄市	47,914	38,411	9,503	4,751	4,752	2,554	2,035	163
	鹿島市	27,892	23,279	4,613	2,697	1,916	1,073	719	124
	小城市	43,952	35,297	8,655	3,976	4,679	3,231	1,216	232
	嬉野市	25,848	20,994	4,854	2,263	2,591	1,369	1,140	82
	神崎市	31,022	25,494	5,528	1,888	3,640	2,087	1,328	225
	吉野ヶ里町	16,323	12,280	4,043	1,310	2,733	1,160	1,439	134
	基山町	17,250	13,573	3,677	1,122	2,555	621	1,753	181
	上峰町	9,286	7,253	2,033	531	1,502	818	626	58
	みやき町	25,511	20,406	5,105	1,691	3,414	1,653	1,635	126
	玄海町	5,609	4,607	1,002	247	755	172	580	3
	有田町	19,010	16,015	2,995	1,420	1,575	599	852	124
	大町町	6,293	5,291	1,002	429	573	436	130	7
	江北町	9,566	7,491	2,075	718	1,357	953	332	72
	白石町	22,051	19,229	2,822	1,382	1,440	969	354	117
太良町	8,121	7,226	895	380	515	253	212	50	
割合 (%)	佐賀県計	100.0	78.57	21.43	10.79	10.65	4.25	5.86	0.54
	佐賀市	100.0	74.47	25.53	14.01	11.52	3.76	7.32	0.44
	唐津市	100.0	80.24	19.76	13.03	6.73	1.83	4.39	0.51
	鳥栖市	100.0	73.62	26.38	10.21	16.17	4.17	11.03	0.98
	多久市	100.0	84.44	15.56	7.12	8.43	5.68	2.15	0.61
	伊万里市	100.0	81.11	18.89	11.15	7.74	2.76	4.54	0.44
	武雄市	100.0	80.17	19.83	9.92	9.92	5.33	4.25	0.34
	鹿島市	100.0	83.46	16.54	9.67	6.87	3.85	2.58	0.44
	小城市	100.0	80.31	19.69	9.05	10.65	7.35	2.77	0.53
	嬉野市	100.0	81.22	18.78	8.76	10.02	5.30	4.41	0.32
	神崎市	100.0	82.18	17.82	6.09	11.73	6.73	4.28	0.73
	吉野ヶ里町	100.0	75.23	24.77	8.03	16.74	7.11	8.82	0.82
	基山町	100.0	78.68	21.32	6.50	14.81	3.60	10.16	1.05
	上峰町	100.0	78.11	21.89	5.72	16.17	8.81	6.74	0.62
	みやき町	100.0	79.99	20.01	6.63	13.38	6.48	6.41	0.49
	玄海町	100.0	82.14	17.86	4.40	13.46	3.07	10.34	0.05
	有田町	100.0	84.25	15.75	7.47	8.29	3.15	4.48	0.65
	大町町	100.0	84.08	15.92	6.82	9.11	6.93	2.07	0.11
	江北町	100.0	78.31	21.69	7.51	14.19	9.96	3.47	0.75
	白石町	100.0	87.20	12.80	6.27	6.53	4.39	1.61	0.53
太良町	100.0	88.98	11.02	4.68	6.34	3.12	2.61	0.62	

注 1) 不詳補完値による。

注 2) 割合は、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

図一2 市町別 5年前の常住地別人口の割合(令和2年)



注 1) 不詳補完値による。  
 注 2) グラフ内数値は転入者の割合。

### 3 年齢別 移動人口

年齢(5歳階級)別人口に占める移動人口の割合をみると、25～29歳が50.89%と最も高く、次いで30～34歳(48.68%)、20～24歳(40.74%)となっている。

また、「他県から」及び「国外から」の転入者の割合をみると、20～24歳が22.32%と最も高く、次いで25～29歳(21.28%)、30～34歳(15.64%)となっている。(表-3、図-3)

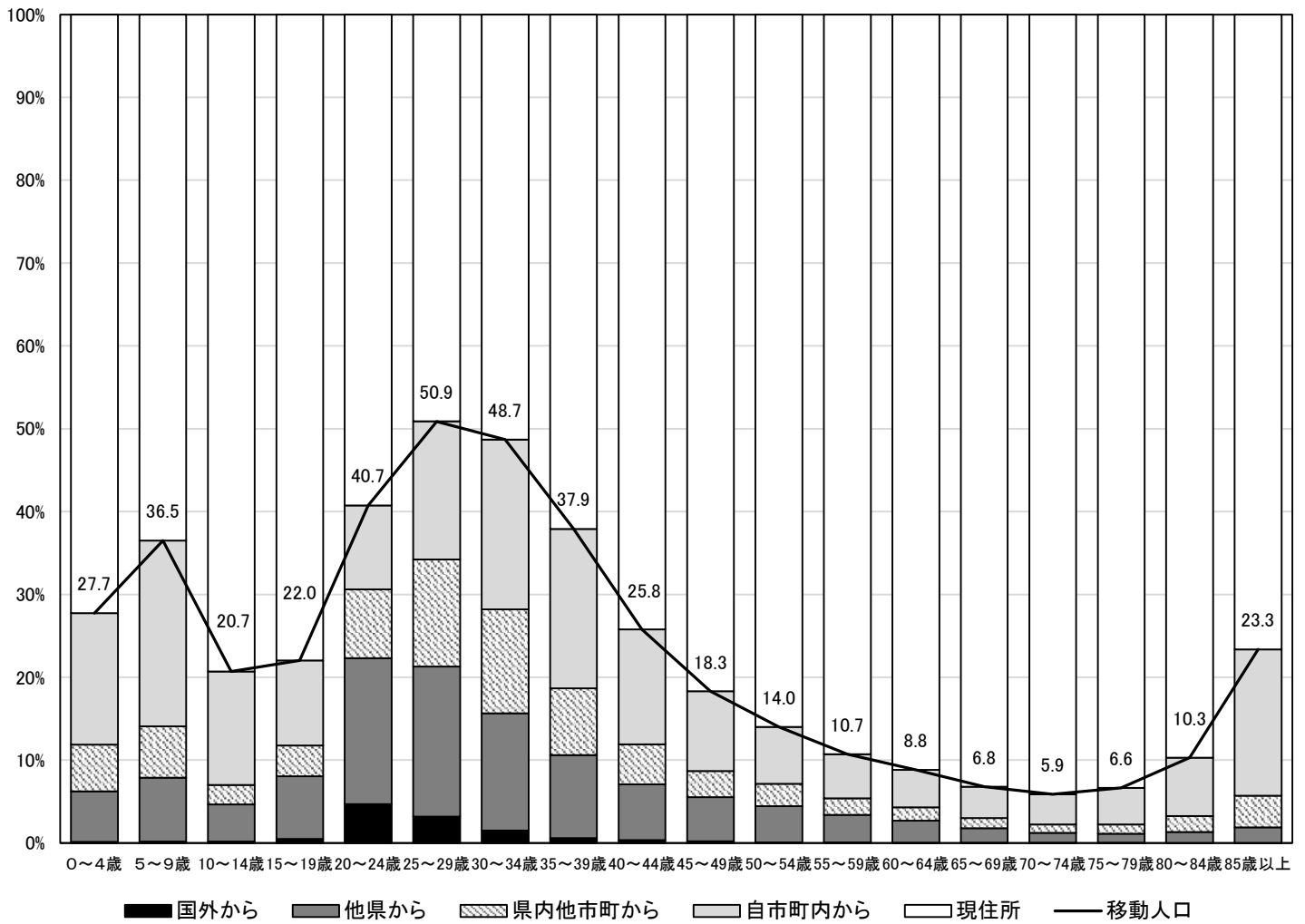
表-3 年齢別 5年前の常住地別人口(令和2年)

	常住者	現住所	現住所以外 (移動人口)	県内			転入者	転入者	
				自市町内から	県内他市町から	他県から		国外から	
総数	811,442	637,537	173,905	121,966	87,517	34,449	51,939	47,545	4,394
0～4歳	32,420	23,425	8,995	6,973	5,142	1,831	2,022	1,976	46
5～9歳	37,243	23,650	13,593	10,658	8,347	2,311	2,935	2,866	69
10～14歳	39,614	31,409	8,205	6,362	5,428	934	1,843	1,781	62
15～19歳	39,619	30,896	8,723	5,532	4,069	1,463	3,191	3,006	185
20～24歳	34,971	20,724	14,247	6,442	3,541	2,901	7,805	6,166	1,639
25～29歳	35,061	17,220	17,841	10,381	5,848	4,533	7,460	6,350	1,110
30～34歳	39,462	20,251	19,211	13,039	8,078	4,961	6,172	5,584	588
35～39歳	46,454	28,855	17,599	12,679	8,923	3,756	4,920	4,640	280
40～44歳	51,193	37,997	13,196	9,579	7,102	2,477	3,617	3,437	180
45～49歳	54,015	44,131	9,884	6,892	5,186	1,706	2,992	2,886	106
50～54歳	48,776	41,952	6,824	4,649	3,348	1,301	2,175	2,138	37
55～59歳	49,921	44,568	5,353	3,658	2,660	998	1,695	1,670	25
60～64歳	54,346	49,554	4,792	3,339	2,456	883	1,453	1,430	23
65～69歳	62,167	57,943	4,224	3,128	2,366	762	1,096	1,076	20
70～74歳	59,755	56,242	3,513	2,789	2,178	611	724	712	12
75～79歳	42,579	39,749	2,830	2,363	1,872	491	467	461	6
80～84歳	35,976	32,278	3,698	3,220	2,534	686	478	475	3
85歳以上	47,870	36,693	11,177	10,283	8,439	1,844	894	891	3
総数	100.0	78.57	21.43	15.03	10.79	4.25	6.40	5.86	0.54
0～4歳	100.0	72.25	27.75	21.51	15.86	5.65	6.24	6.10	0.14
5～9歳	100.0	63.50	36.50	28.62	22.41	6.21	7.88	7.70	0.19
10～14歳	100.0	79.29	20.71	16.06	13.70	2.36	4.65	4.50	0.16
15～19歳	100.0	77.98	22.02	13.96	10.27	3.69	8.05	7.59	0.47
20～24歳	100.0	59.26	40.74	18.42	10.13	8.30	22.32	17.63	4.69
25～29歳	100.0	49.11	50.89	29.61	16.68	12.93	21.28	18.11	3.17
30～34歳	100.0	51.32	48.68	33.04	20.47	12.57	15.64	14.15	1.49
35～39歳	100.0	62.12	37.88	27.29	19.21	8.09	10.59	9.99	0.60
40～44歳	100.0	74.22	25.78	18.71	13.87	4.84	7.07	6.71	0.35
45～49歳	100.0	81.70	18.30	12.76	9.60	3.16	5.54	5.34	0.20
50～54歳	100.0	86.01	13.99	9.53	6.86	2.67	4.46	4.38	0.08
55～59歳	100.0	89.28	10.72	7.33	5.33	2.00	3.40	3.35	0.05
60～64歳	100.0	91.18	8.82	6.14	4.52	1.62	2.67	2.63	0.04
65～69歳	100.0	93.21	6.79	5.03	3.81	1.23	1.76	1.73	0.03
70～74歳	100.0	94.12	5.88	4.67	3.64	1.02	1.21	1.19	0.02
75～79歳	100.0	93.35	6.65	5.55	4.40	1.15	1.10	1.08	0.01
80～84歳	100.0	89.72	10.28	8.95	7.04	1.91	1.33	1.32	0.01
85歳以上	100.0	76.65	23.35	21.48	17.63	3.85	1.87	1.86	0.01

注 1) 不詳補完値による。

注 2) 割合は、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

図-3 年齢別 5年前の常住地別人口の割合(令和2年)



注 1) 不詳補完値による。

注 2) グラフ内数値は移動人口の割合。

## II 転入・転出の状況

### 1 佐賀県 転入・転出の状況

佐賀県の転入・転出超過数を都道府県別にみると、長崎県からの転入超過数が 1,546 人と最も多く、次いで宮崎県(183 人)、鹿児島県(40 人)となっている。

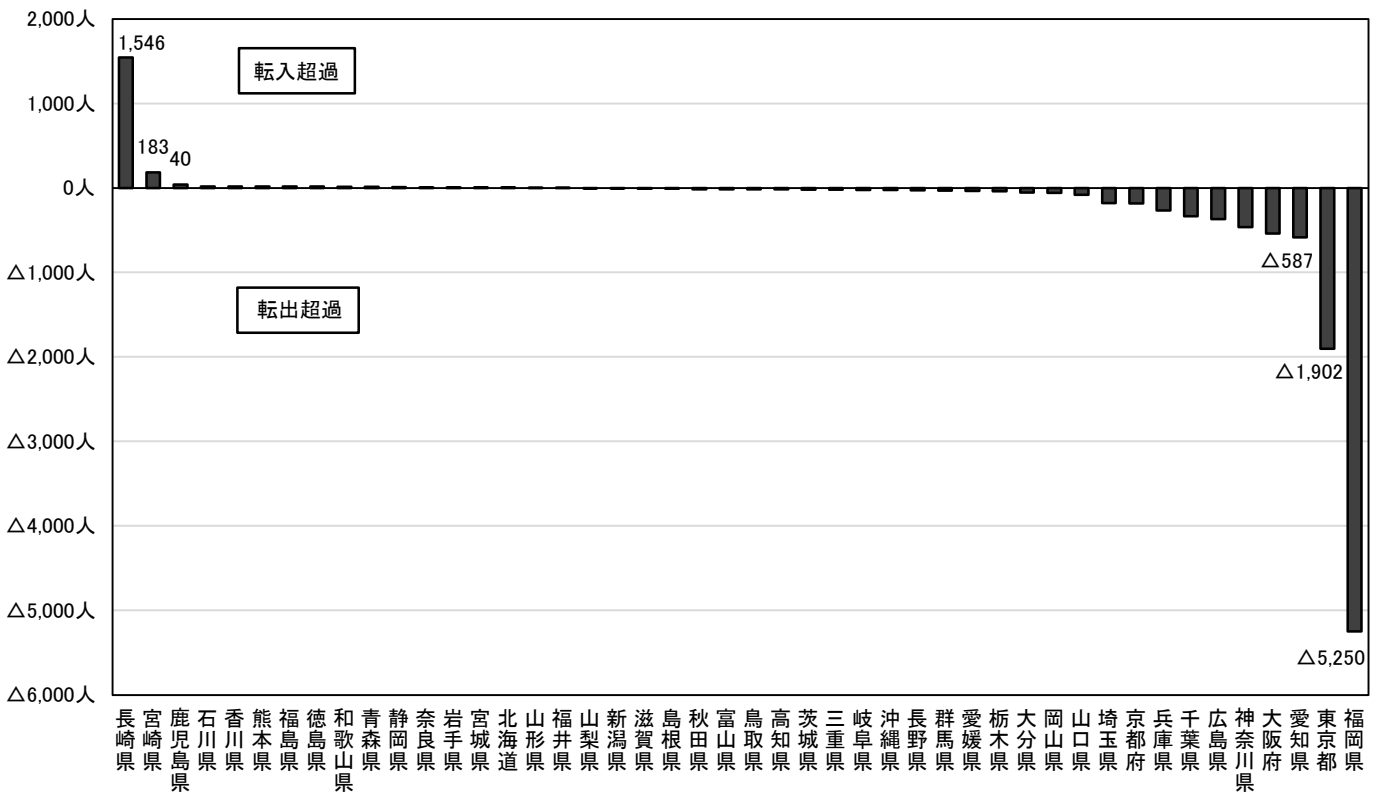
一方、転出超過数については、福岡県への転出超過数が 5,250 人と最も多く、次いで東京都(1,902 人)、愛知県(587 人)となっている。(表-4、図-4、表-5)

表-4 佐賀県の転入・転出超過数-都道府県(上位、下位5位)(令和2年)

転入・転出超過数					
上位			下位		
順位	都道府県	実数(人)	順位	都道府県	実数(人)
1	長崎県	1,546	1	福岡県	△5,250
2	宮崎県	183	2	東京都	△1,902
3	鹿児島県	40	3	愛知県	△587
4	石川県	19	4	大阪府	△541
4	香川県	19	5	神奈川県	△465
4	熊本県	19	-	-	-

注 1) 不詳補完値による。  
注 2) マイナスは転出超過を示す。

図-4 佐賀県の転入・転出超過数-都道府県(令和2年)



注) 不詳補完値による。

表-5 佐賀県の転入者数、転出者数、転入・転出超過数-都道府県(平成27年・令和2年)

都道府県	令和2年			平成27年			対前回増減		
	転入者数	転出者数	転入・転出超過数	転入者数	転出者数	転入・転出超過数	転入者数	転出者数	転入・転出超過数
全国	47,545	56,206	△8,661	48,787	56,175	△7,388	△1,242	31	△1,273
北海道	310	305	5	370	304	66	△60	1	△61
青森県	51	38	13	61	38	23	△10	0	△10
岩手県	41	35	6	36	68	△32	5	△33	38
宮城県	146	140	6	196	155	41	△50	△15	△35
秋田県	30	45	△15	31	26	5	△1	19	△20
山形県	59	57	2	48	55	△7	11	2	9
福島県	75	57	18	124	150	△26	△49	△93	44
茨城県	284	303	△19	263	291	△28	21	12	9
栃木県	165	205	△40	184	178	6	△19	27	△46
群馬県	112	143	△31	114	148	△34	△2	△5	3
埼玉県	776	955	△179	692	914	△222	84	41	43
千葉県	713	1,048	△335	763	965	△202	△50	83	△133
東京都	2,507	4,409	△1,902	2,457	3,824	△1,367	50	585	△535
神奈川県	1,412	1,877	△465	1,555	1,922	△367	△143	△45	△98
新潟県	73	79	△6	78	80	△2	△5	△1	△4
富山県	40	55	△15	47	64	△17	△7	△9	2
石川県	100	81	19	103	102	1	△3	△21	18
福井県	62	60	2	69	42	27	△7	18	△25
山梨県	84	87	△3	55	63	△8	29	24	5
長野県	72	100	△28	106	123	△17	△34	△23	△11
岐阜県	121	145	△24	129	162	△33	△8	△17	9
静岡県	350	339	11	305	330	△25	45	9	36
愛知県	959	1,546	△587	981	1,943	△962	△22	△397	375
三重県	277	297	△20	245	267	△22	32	30	2
滋賀県	208	217	△9	181	300	△119	27	△83	110
京都府	417	602	△185	405	674	△269	12	△72	84
大阪府	1,201	1,742	△541	1,337	1,680	△343	△136	62	△198
兵庫県	699	965	△266	819	1,056	△237	△120	△91	△29
奈良県	143	136	7	104	172	△68	39	△36	75
和歌山県	74	60	14	85	63	22	△11	△3	△8
鳥取県	76	91	△15	108	106	2	△32	△15	△17
島根県	117	128	△11	134	146	△12	△17	△18	1
岡山県	347	407	△60	289	390	△101	58	17	41
広島県	833	1,203	△370	780	1,198	△418	53	5	48
山口県	706	787	△81	794	870	△76	△88	△83	△5
徳島県	94	77	17	109	134	△25	△15	△57	42
香川県	152	133	19	139	134	5	13	△1	14
愛媛県	171	208	△37	212	190	22	△41	18	△59
高知県	68	85	△17	69	79	△10	△1	6	△7
福岡県	19,725	24,975	△5,250	20,141	23,916	△3,775	△416	1,059	△1,475
長崎県	6,415	4,869	1,546	6,465	5,325	1,140	△50	△456	406
熊本県	2,807	2,788	19	2,808	3,046	△238	△1	△258	257
大分県	1,481	1,534	△53	1,539	1,615	△76	△58	△81	23
宮崎県	1,020	837	183	1,069	921	148	△49	△84	35
鹿児島県	1,489	1,449	40	1,587	1,414	173	△98	35	△133
沖縄県	483	507	△24	601	532	69	△118	△25	△93

注 1) 不詳補完値による。

注 2) 転出・転入超過数において、マイナスは転出超過を示す。



## 2 市町別 転入・転出の状況

市町別に転入・転出超過率をみると、転入超過率は、鳥栖市が 3.19%と最も高く、次いでみやき町(3.11%)、基山町(1.52%)となっている。転出超過率は、鹿島市が 4.34%と最も高く、次いで太良町(3.87%)、白石町(3.83%)となっている。(表-6、図-5)

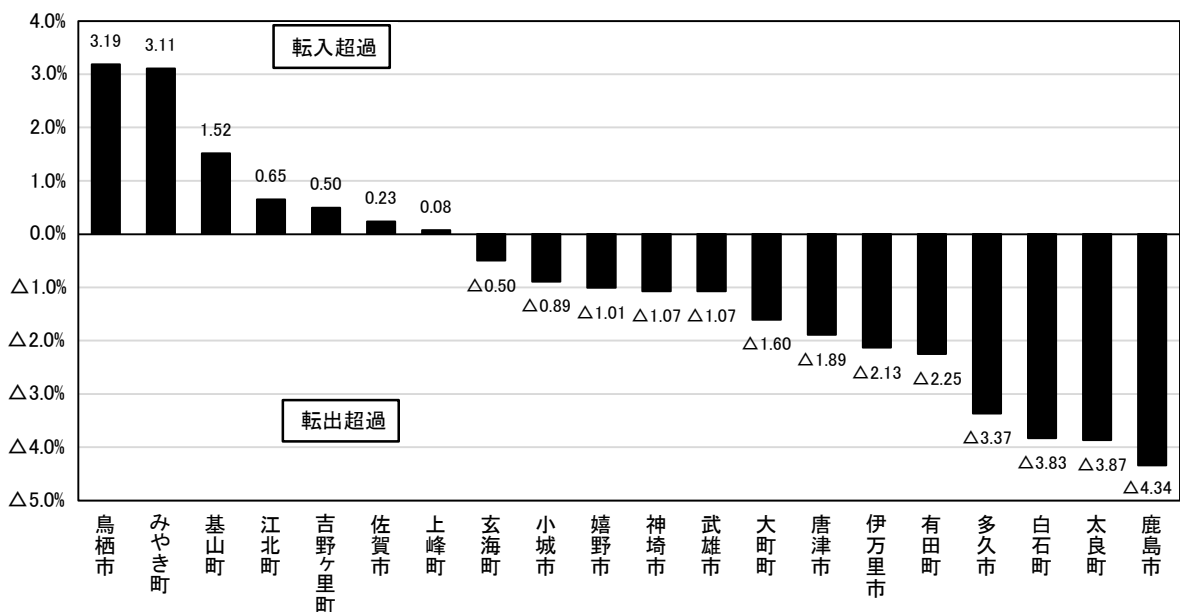
表-6 市町別 転入者数、転出者数、転入・転出超過数、転入・転出超過率(平成 27 年・令和2年)

市町	令和2年				平成 27 年				対前回増減		
	転入者数	転出者数	転入・転出超過数	転入・転出超過率	転入者数	転出者数	転入・転出超過数	転入・転出超過率	転入者数	転出者数	転入・転出超過数
佐賀県計	51,939	56,206	△4,267	△0.53	51,470	56,175	△4,705	△0.56	469	31	438
佐賀市	26,874	26,328	546	0.23	28,172	26,059	2,113	0.89	△1,298	269	△1,567
唐津市	7,901	10,120	△2,219	△1.89	7,525	9,918	△2,393	△1.95	376	202	174
鳥栖市	11,998	9,633	2,365	3.19	12,320	9,102	3,218	4.41	△322	531	△853
多久市	1,543	2,159	△616	△3.37	1,581	2,465	△884	△4.48	△38	△306	268
伊万里市	4,075	5,196	△1,121	△2.13	4,412	5,382	△970	△1.76	△337	△186	△151
武雄市	4,752	5,267	△515	△1.07	4,546	5,324	△778	△1.59	206	△57	263
鹿島市	1,916	3,126	△1,210	△4.34	2,211	3,111	△900	△3.03	△295	15	△310
小城市	4,679	5,071	△392	△0.89	4,427	5,235	△808	△1.83	252	△164	416
嬉野市	2,591	2,852	△261	△1.01	2,631	3,157	△526	△1.92	△40	△305	265
神崎市	3,640	3,973	△333	△1.07	3,383	4,085	△702	△2.20	257	△112	369
吉野ヶ里町	2,733	2,652	81	0.50	2,756	2,693	63	0.38	△23	△41	18
基山町	2,555	2,293	262	1.52	2,401	2,353	48	0.27	154	△60	214
上峰町	1,502	1,495	7	0.08	1,404	1,508	△104	△1.12	98	△13	111
みやき町	3,414	2,621	793	3.11	2,772	2,736	36	0.14	642	△115	757
玄海町	755	783	△28	△0.50	529	791	△262	△4.44	226	△8	234
有田町	1,575	2,003	△428	△2.25	1,732	2,227	△495	△2.46	△157	△224	67
大町町	573	674	△101	△1.60	596	758	△162	△2.39	△23	△84	61
江北町	1,357	1,295	62	0.65	1,319	1,085	234	2.44	38	210	△172
白石町	1,440	2,285	△845	△3.83	1,560	2,455	△895	△3.74	△120	△170	50
太良町	515	829	△314	△3.87	452	990	△538	△6.13	63	△161	224

注 1) 不詳補完値による。

注 2) 転入・転出超過数、転入・転出超過率において、マイナスは転出超過を示す。

図-5 市町別 転入・転出超過率(令和2年)



注) 不詳補完値による。

### Ⅲ 居住期間

#### 1 佐賀県 居住期間

令和2年の佐賀県の総人口(811,442人)を居住期間別にみると、「出生時から」が125,261人(総人口に占める割合16.19%)となっており、約1.6割の人が出生時から居住の場所が変わっていない。一方、出生時に住んでいた場所と異なる場所に住んでいる人のうち、現在の場所に居住する期間が「1年未満」は44,236人(同5.72%)、「1年以上5年未満」は125,671人(同16.24%)、「5年以上10年未満」は93,854人(同12.13%)、「10年以上20年未満」は117,837人(同15.23%)、「20年以上」は266,937人(同34.50%)となっている。

全国と比べると、佐賀県は「出生時から」の割合が3.4ポイント高くなっている。

男女別にみると、男性は「出生時から」の割合が女性より高く、21.97%となっている。また、女性は「20年以上」の割合が男性より高く、39.10%となっている。(表-7、図-6)

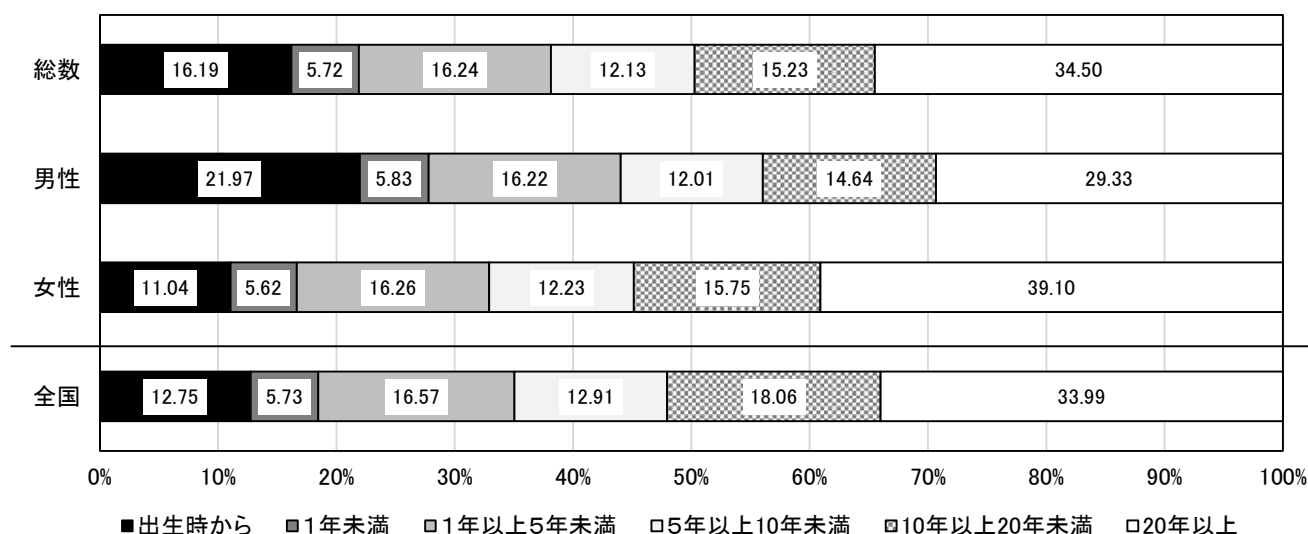
表-7 居住期間別 男女別人口(令和2年)

		実数(人)			割合(%)		
		総数	男性	女性	総数	男性	女性
佐賀県	総数	811,442	384,451	426,991	100.0	100.0	100.0
	出生時から	125,261	80,049	45,212	16.19	21.97	11.04
	1年未満	44,236	21,224	23,012	5.72	5.83	5.62
	1年以上5年未満	125,671	59,096	66,575	16.24	16.22	16.26
	5年以上10年未満	93,854	43,762	50,092	12.13	12.01	12.23
	10年以上20年未満	117,837	53,344	64,493	15.23	14.64	15.75
	20年以上	266,937	106,842	160,095	34.50	29.33	39.10
全国	総数	126,146,099	61,349,581	64,796,518	100.0	100.0	100.0
	出生時から	14,214,580	8,517,659	5,696,921	12.75	15.90	9.83
	1年未満	6,388,862	3,186,191	3,202,671	5.73	5.95	5.53
	1年以上5年未満	18,477,107	9,025,699	9,451,408	16.57	16.84	16.31
	5年以上10年未満	14,394,320	6,927,177	7,467,143	12.91	12.93	12.89
	10年以上20年未満	20,139,057	9,546,156	10,592,901	18.06	17.82	18.28
	20年以上	37,913,458	16,379,857	21,533,601	33.99	30.57	37.16

注 1) 総数には居住期間「不詳」を含む。

注 2) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。なお、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

図-6 居住期間別 男女別人口の割合(令和2年)



注) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。

## 2 市町別 居住期間

市町別に居住期間をみると、「出生時から」の割合は、玄海町が 30.57%と最も高く、次いで白石町(28.83%)、太良町(26.67%)となっている。「1年未満」の割合は、玄海町が 6.96%と最も高く、次いで吉野ヶ里町(6.80%)、佐賀市(6.73%)となっている。また、「20 年以上」の割合は、太良町が 43.41%と最も高く、次いで大町町(42.08%)、基山町(41.42%)となっている。(表－8、図－7)

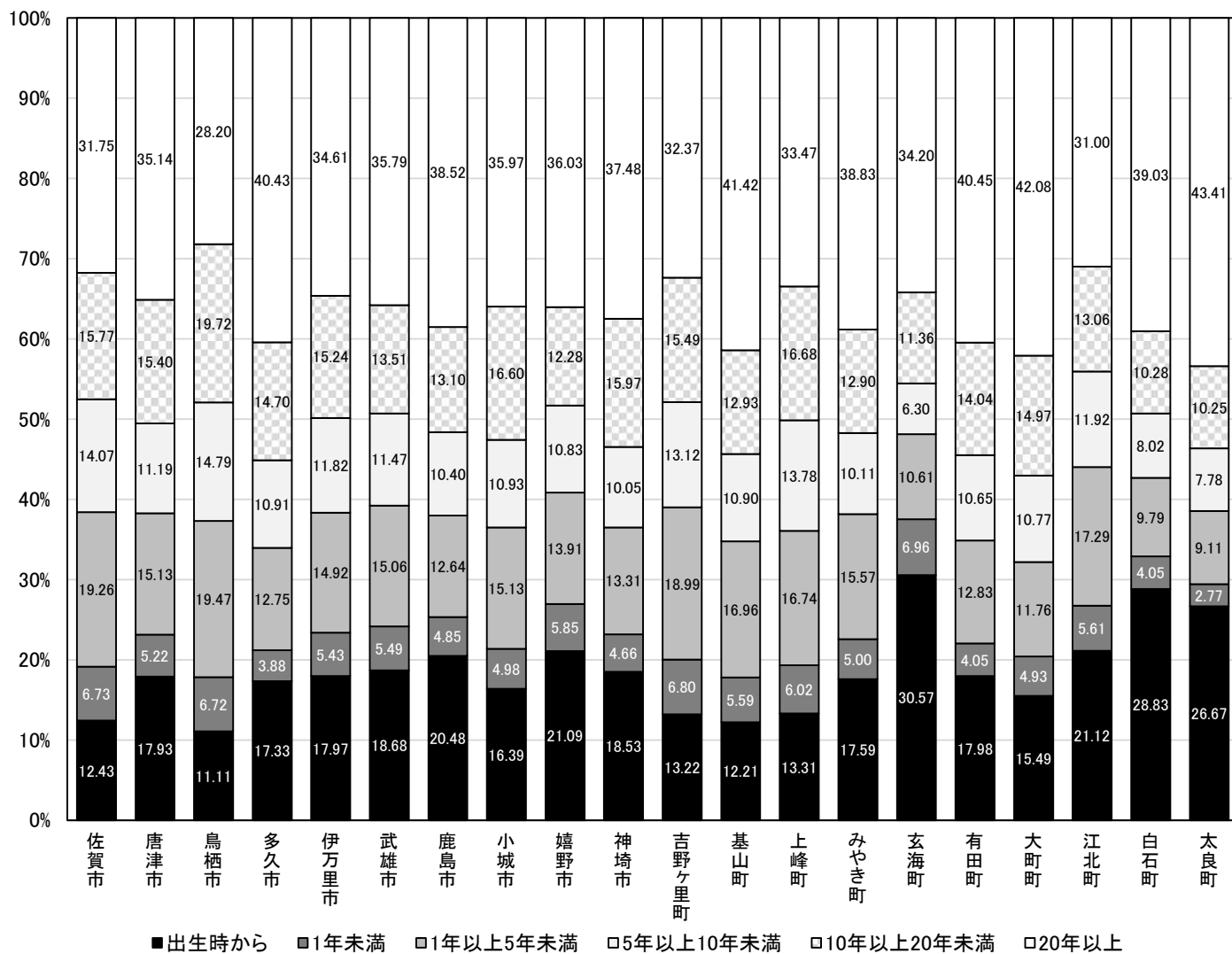
表－8 市町別 居住期間別人口(令和2年)

市町		総数	出生時から	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
実数(人)	佐賀県計	811,442	125,261	44,236	125,671	93,854	117,837	266,937
	佐賀市	233,301	27,111	14,679	42,013	30,707	34,401	69,281
	唐津市	117,373	20,360	5,927	17,181	12,711	17,491	39,905
	鳥栖市	74,196	7,405	4,483	12,979	9,863	13,145	18,800
	多久市	18,295	3,120	699	2,295	1,965	2,647	7,279
	伊万里市	52,629	9,389	2,840	7,800	6,179	7,964	18,090
	武雄市	47,914	8,606	2,531	6,940	5,285	6,225	16,492
	鹿島市	27,892	5,653	1,339	3,490	2,871	3,616	10,634
	小城市	43,952	6,923	2,104	6,389	4,614	7,010	15,191
	嬉野市	25,848	5,432	1,506	3,583	2,790	3,164	9,280
	神崎市	31,022	5,342	1,344	3,838	2,898	4,606	10,806
	吉野ヶ里町	16,323	2,032	1,045	2,920	2,017	2,382	4,977
	基山町	17,250	2,036	932	2,829	1,818	2,156	6,909
	上峰町	9,286	1,121	507	1,410	1,161	1,405	2,819
	みやき町	25,511	4,253	1,209	3,765	2,446	3,119	9,391
	玄海町	5,609	1,669	380	579	344	620	1,867
	有田町	19,010	3,401	767	2,427	2,014	2,655	7,651
	大町町	6,293	955	304	725	664	923	2,594
	江北町	9,566	1,994	530	1,632	1,125	1,233	2,926
白石町	22,051	6,293	885	2,136	1,750	2,243	8,520	
太良町	8,121	2,166	225	740	632	832	3,525	
割合(%)	佐賀県計	100.0	16.19	5.72	16.24	12.13	15.23	34.50
	佐賀市	100.0	12.43	6.73	19.26	14.07	15.77	31.75
	唐津市	100.0	17.93	5.22	15.13	11.19	15.40	35.14
	鳥栖市	100.0	11.11	6.72	19.47	14.79	19.72	28.20
	多久市	100.0	17.33	3.88	12.75	10.91	14.70	40.43
	伊万里市	100.0	17.97	5.43	14.92	11.82	15.24	34.61
	武雄市	100.0	18.68	5.49	15.06	11.47	13.51	35.79
	鹿島市	100.0	20.48	4.85	12.64	10.40	13.10	38.52
	小城市	100.0	16.39	4.98	15.13	10.93	16.60	35.97
	嬉野市	100.0	21.09	5.85	13.91	10.83	12.28	36.03
	神崎市	100.0	18.53	4.66	13.31	10.05	15.97	37.48
	吉野ヶ里町	100.0	13.22	6.80	18.99	13.12	15.49	32.37
	基山町	100.0	12.21	5.59	16.96	10.90	12.93	41.42
	上峰町	100.0	13.31	6.02	16.74	13.78	16.68	33.47
	みやき町	100.0	17.59	5.00	15.57	10.11	12.90	38.83
	玄海町	100.0	30.57	6.96	10.61	6.30	11.36	34.20
	有田町	100.0	17.98	4.05	12.83	10.65	14.04	40.45
	大町町	100.0	15.49	4.93	11.76	10.77	14.97	42.08
	江北町	100.0	21.12	5.61	17.29	11.92	13.06	31.00
白石町	100.0	28.83	4.05	9.79	8.02	10.28	39.03	
太良町	100.0	26.67	2.77	9.11	7.78	10.25	43.41	

注 1) 総数には居住期間「不詳」を含む。

注 2) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。なお、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

図-7 市町別 居住期間別人口の割合(令和2年)



注) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。

### 3 年齢別 居住期間

年齢(5歳階級)ごとの人口に占める居住期間別割合についてみると、0歳から14歳までの年齢では「出生時から」の割合が最も高くなっており、「15～19歳」及び40歳から49歳までの年齢では「10年以上20年未満」、20歳から39歳までの年齢では「1年以上5年未満」、50歳以上の年齢では「20年以上」の割合が最も高くなっている。  
(表-9)

表-9 年齢別 居住期間別人口(令和2年)

		総数	出生時から	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
実数 (人)	佐賀県計	811,442	125,261	44,236	125,671	93,854	117,837	266,937
	0～4歳	32,102	18,149	3,896	8,444	-	-	-
	5～9歳	36,891	12,491	2,440	10,899	9,502	-	-
	10～14歳	39,248	11,176	1,693	6,361	10,694	7,731	-
	15～19歳	39,156	9,720	2,855	5,571	5,907	13,643	-
	20～24歳	33,443	6,062	4,208	8,437	2,746	6,531	3,648
	25～29歳	33,518	4,838	4,895	11,097	2,913	2,906	4,899
	30～34歳	38,254	4,492	4,486	13,335	6,168	2,751	5,103
	35～39歳	45,369	4,799	3,603	12,969	10,136	6,206	5,673
	40～44歳	50,188	4,897	2,552	9,985	11,113	12,306	7,407
	45～49歳	52,888	4,719	2,002	7,349	8,867	16,196	11,929
	50～54歳	47,794	4,655	1,503	4,993	5,480	12,633	17,161
	55～59歳	49,211	5,550	1,215	4,029	3,999	9,488	23,932
	60～64歳	53,758	6,634	1,088	3,680	3,506	6,938	31,073
	65～69歳	61,607	7,741	957	3,361	3,915	6,570	38,311
	70～74歳	59,209	7,307	914	2,706	2,879	6,081	38,581
	75～79歳	42,263	4,312	869	2,078	1,698	3,623	29,142
80～84歳	35,660	3,747	1,311	2,552	1,257	2,129	24,128	
85歳以上	47,322	3,971	3,745	7,800	3,071	2,100	25,933	
割合 (%)	佐賀県計	100.0	16.19	5.72	16.24	12.13	15.23	34.50
	0～4歳	100.0	59.53	12.78	27.70	0.00	0.00	0.00
	5～9歳	100.0	35.35	6.91	30.85	26.89	0.00	0.00
	10～14歳	100.0	29.68	4.50	16.89	28.40	20.53	0.00
	15～19歳	100.0	25.79	7.57	14.78	15.67	36.19	0.00
	20～24歳	100.0	19.16	13.30	26.67	8.68	20.65	11.53
	25～29歳	100.0	15.34	15.52	35.17	9.23	9.21	15.53
	30～34歳	100.0	12.36	12.35	36.70	16.98	7.57	14.04
	35～39歳	100.0	11.06	8.30	29.89	23.36	14.30	13.08
	40～44歳	100.0	10.15	5.29	20.69	23.03	25.50	15.35
	45～49歳	100.0	9.24	3.92	14.39	17.37	31.72	23.36
	50～54歳	100.0	10.03	3.24	10.75	11.80	27.21	36.96
	55～59歳	100.0	11.51	2.52	8.36	8.29	19.68	49.64
	60～64歳	100.0	12.54	2.06	6.95	6.63	13.11	58.72
	65～69歳	100.0	12.72	1.57	5.52	6.43	10.80	62.95
	70～74歳	100.0	12.50	1.56	4.63	4.92	10.40	65.99
	75～79歳	100.0	10.34	2.08	4.98	4.07	8.68	69.85
80～84歳	100.0	10.67	3.73	7.27	3.58	6.06	68.69	
85歳以上	100.0	8.52	8.03	16.73	6.59	4.50	55.63	

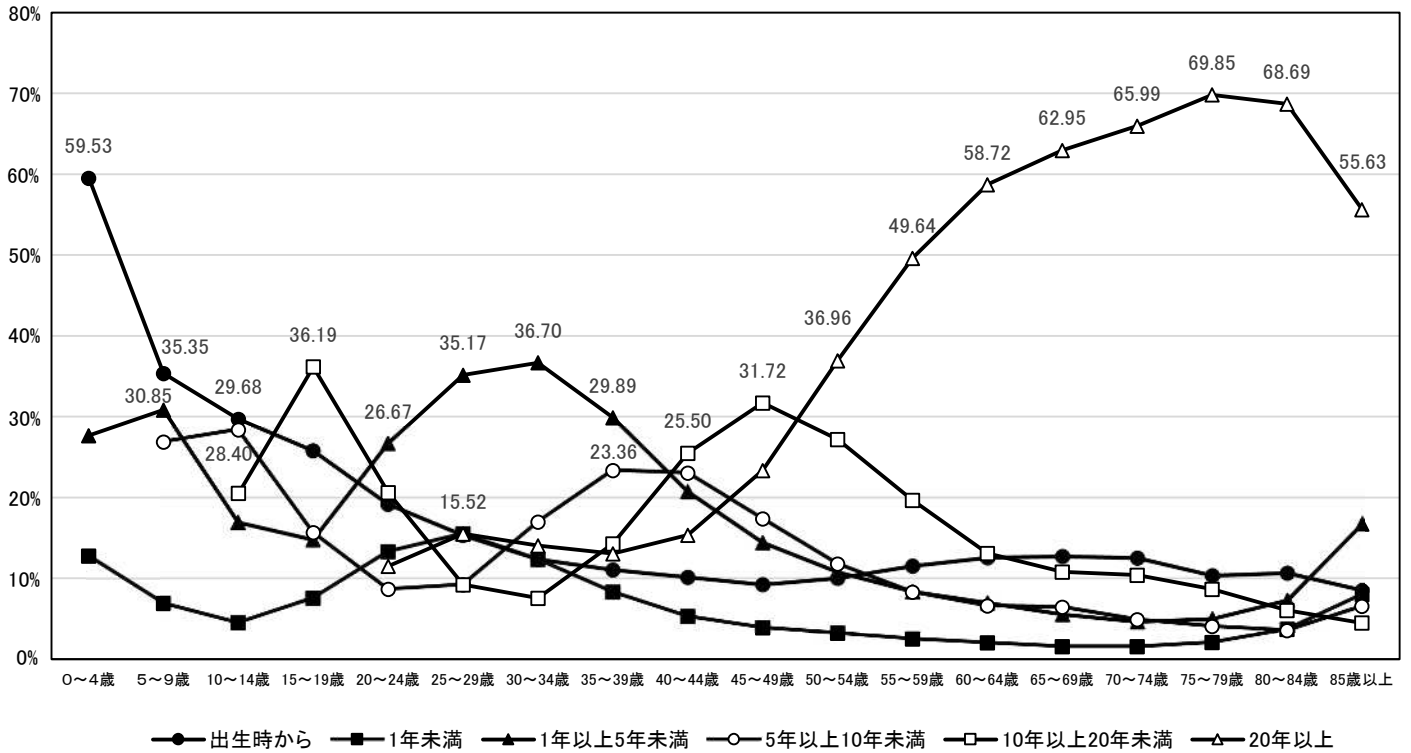
注 1) 総数には居住期間「不詳」を含む。

注 2) 佐賀県計には年齢「不詳」を含む。

注 3) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。なお、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

「出生時から」の占める割合は、0歳から49歳までの年齢では階級が高くなるにつれて低くなっている。「1年未満」の占める割合が最も高いのは「25～29歳」となっている。「1年以上5年未満」の占める割合は「5～9歳」と「30～34歳」を中心とした2つの山がある。「5年以上10年未満」の占める割合は「10～14歳」と「35～39歳」を中心とした2つの山がある。「10年以上20年未満」の占める割合は「15～19歳」と「45～49歳」を中心とした2つの山がある。「20年以上」の占める割合は、35歳から79歳までの年齢では階級が高くなるにつれて高くなっている。(図-8)

図-8 年齢別 居住期間別人口の割合(令和2年)



注) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。

#### 4 就業状態別 居住期間

産業(3部門)ごとの15歳以上就業者に占める居住期間別割合をみると、3つすべての産業において「20年以上」が最も高くなっている。第1次産業では「出生時から」が2番目に高く、第2次産業、第3次産業では「10年以上20年未満」が2番目に高くなっている。(表-10、図-9)

表-10 産業(3部門)別 居住期間別 15歳以上就業者数(令和2年)

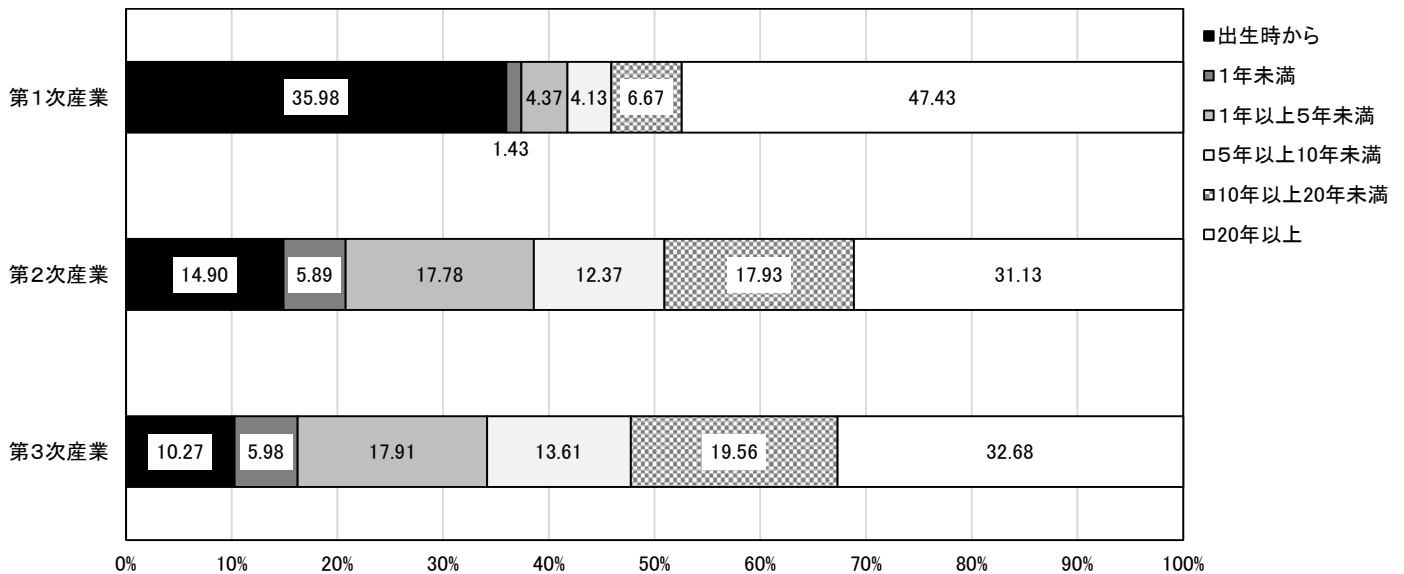
		総数	出生時から	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
実数 (人)	就業者	400,264	53,711	22,300	66,766	50,017	72,256	134,578
	第1次産業	29,617	10,652	422	1,294	1,222	1,975	14,044
	第2次産業	93,908	13,982	5,528	16,676	11,608	16,817	29,204
	第3次産業	267,757	27,463	15,992	47,915	36,402	52,316	87,424
割合 (%)	就業者	100.0	13.44	5.58	16.71	12.52	18.08	33.68
	第1次産業	100.0	35.98	1.43	4.37	4.13	6.67	47.43
	第2次産業	100.0	14.90	5.89	17.78	12.37	17.93	31.13
	第3次産業	100.0	10.27	5.98	17.91	13.61	19.56	32.68

注 1) 総数には居住期間「不詳」を含む。

注 2) 就業者には「分類不詳の産業」を含む。

注 3) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。なお、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

図-9 産業(3部門)別 居住期間別 15歳以上就業者の割合(令和2年)



注) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。

従業上の地位ごとの15歳以上就業者に占める居住期間別割合をみると、すべての従業上の地位において「20年以上」が最も高くなっている。また、「雇人のない業主(家庭内職者を含む)」では、他の従業上の地位に比べ、「出生時から」の割合が29.33%で最も高くなっている。逆に、「パート・アルバイト・その他」では、他の従業上の地位に比べ、「出生時から」の割合が8.38%と、最も低くなっている。(表-11、図-10)

表-11 従業上の地位別 居住期間別 15歳以上就業者数(令和2年)

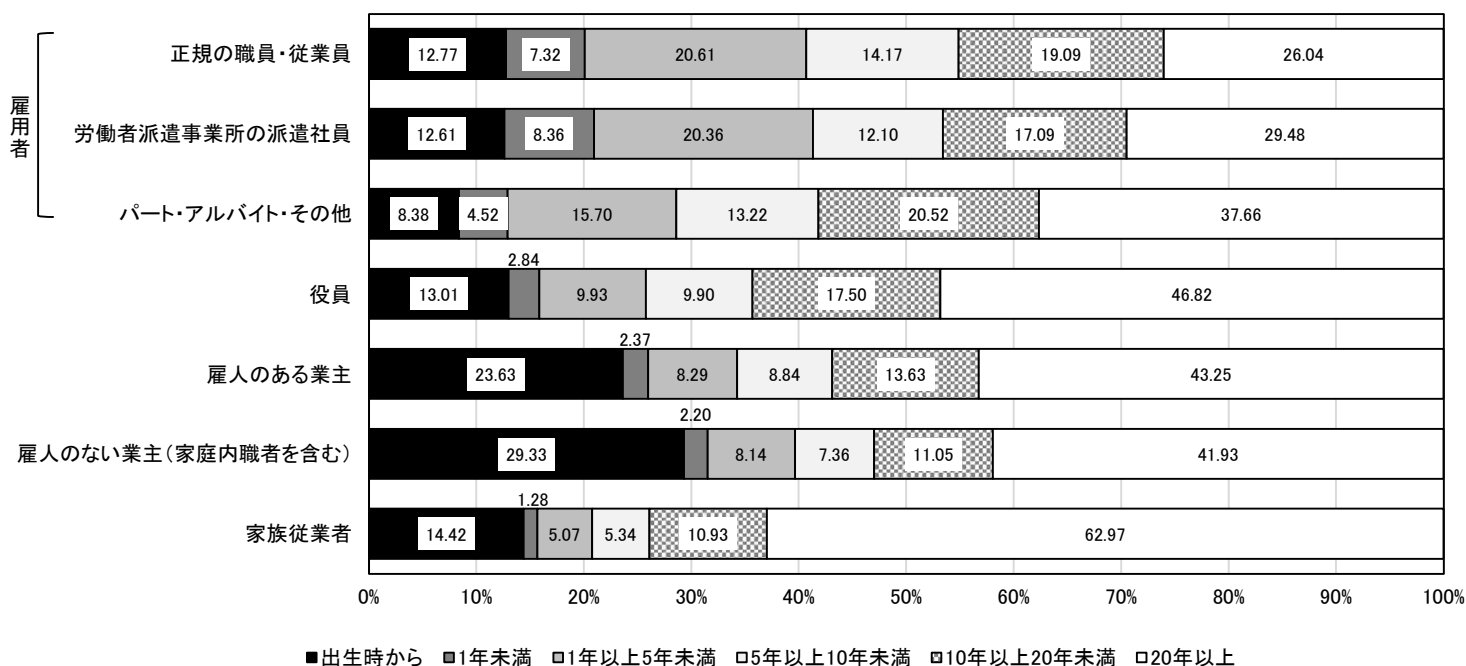
		総数	出生時から	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
実数(人)	就業者	400,264	53,711	22,300	66,766	50,017	72,256	134,578
	雇用者	314,910	35,879	20,382	60,037	43,504	61,303	93,500
	正規の職員・従業員	209,951	26,780	15,360	43,232	29,732	40,045	54,622
	労働者派遣事業所の派遣社員	7,360	927	615	1,497	890	1,257	2,168
	パート・アルバイト・その他	97,599	8,172	4,407	15,308	12,882	20,001	36,710
	役員	17,342	2,256	492	1,722	1,717	3,033	8,116
	雇人のある業主	10,016	2,364	237	829	884	1,364	4,327
	雇人のない業主(家庭内職者を含む)	31,533	9,234	692	2,562	2,316	3,479	13,203
家族従業者	20,190	2,910	258	1,023	1,077	2,207	12,709	
割合(%)	就業者	100.0	13.44	5.58	16.71	12.52	18.08	33.68
	雇用者	100.0	11.40	6.48	19.08	13.83	19.49	29.72
	正規の職員・従業員	100.0	12.77	7.32	20.61	14.17	19.09	26.04
	労働者派遣事業所の派遣社員	100.0	12.61	8.36	20.36	12.10	17.09	29.48
	パート・アルバイト・その他	100.0	8.38	4.52	15.70	13.22	20.52	37.66
	役員	100.0	13.01	2.84	9.93	9.90	17.50	46.82
	雇人のある業主	100.0	23.63	2.37	8.29	8.84	13.63	43.25
	雇人のない業主(家庭内職者を含む)	100.0	29.33	2.20	8.14	7.36	11.05	41.93
家族従業者	100.0	14.42	1.28	5.07	5.34	10.93	62.97	

注 1) 総数には居住期間「不詳」を含む。

注 2) 就業者には従業上の地位「不詳」を含む。

注 3) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。なお、表章単位未満で四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

図-10 従業上の地位別 居住期間別 15歳以上就業者の割合(令和2年)



注) 割合は居住期間「不詳」を除いて算出している。



## 用語の解説

### 1. 5年前の常住地

「5年前の常住地」とは、5年前(平成 27 年 10 月 1 日)にふだん住んでいた場所をいい、次のとおり区分したものである。また、5歳未満の者については、出生後にふだん住んでいた場所による。

区分	内容
常住者(現住地による人口)	当該地域に常住している者
現住所	常住者のうち、5年前の常住地が「現在と同じ場所」の者
移動あり(移動人口)	常住者のうち、5年前の常住地が「現在と同じ場所」以外の者
国内から	常住者のうち、5年前の常住地が「同じ市町内の他の場所」の者及び「他の区・市町村」の者
自市町内から	常住者のうち、5年前の常住地が「同じ市町内の他の場所」の者
県内他市町から	常住者のうち、5年前の常住地が「他の市町」で、住んでいた場所が現在の常住地と同じ県内の他市町の者
他県から	常住者のうち、5年前の常住地が「他の区・市町村」で、住んでいた場所が現在の常住地と別の都道府県の者
国外から	常住者のうち、5年前の常住地が「外国」の者
5年前の常住市町「不詳」	常住者のうち、5年前の常住地が「他の区・市町村」で、住んでいた場所(市区町村)が不詳の者
移動状況「不詳」	常住者のうち、5年前の常住地が不詳の者

### 2. 転入・転出

転入者

5年前は当該地域以外に常住していたが、現在は当該地域に常住している者。

転出者

5年前は当該地域に常住していたが、現在は当該地域以外に常住している者。

転入・転出超過数

転入者数から転出者数を差し引いた数。

転入・転出超過率

常住者(現住地による人口)に占める転入・転出超過数の割合

### 3. 不詳補完値

令和2年国勢調査の集計に当たり、結果利用者の利便性向上を図るため、主な項目の集計結果(原数値)に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した値をいう。5年前との比較においては平成 27 年国勢調査を同様の方法で遡及集計した結果(不詳補完値)を用いている。

### 4. 居住期間

「居住期間」とは、その世帯の世帯員が現在の場所に住んでいる期間をいい、「出生時から」、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「5年以上10年未満」、「10年以上20年未満」、「20年以上」、居住期間「不詳」に区分している。

なお、現在の場所に住み始めてから、転勤、旅行などのために3か月以上にわたる不在期間がある場合は、その不在期間の後、現在の場所に戻ってきてからの期間が居住期間となる。